

青少年育成 Vol.1

つくばみらい市民会議の活動をご紹介します！

青少年育成つくばみらい市民会議とは、青少年育成に地域ぐるみで協力し合い、明日の郷土を担う青少年の心身ともに健全な育成を図ることを目的として活動する団体です。市内8支部で構成され、小張支部、みらい平支部、豊支部、伊奈支部、伊奈東支部、谷和原支部、福岡支部、小絹支部があります。



詳しくはこちら

☎ 教育委員会教育棟生涯学習課（内線 7305）

福岡支部

1月、支部の活動で餅つき大会を開催しました。福岡小学校の児童、保護者、地域の方々に呼び掛け、餅つき体験をし、焼いた餅やけんちん汁を振る舞いました。また、ストラックアウト、輪投げなどのゲームコーナーを設置して、多くの皆さんに楽しんでいただきました。



豊支部

支部の大きな活動は、11月開催の豊小学校の「ゆたか祭り」への協力です。「ゆたか祭り」は、児童が学習したことをもとにアイデアを出し、話し合いながら考え、学級ごとの企画ブースや各学年で工夫を凝らし、児童主体で生き生きと準備・運営をするお祭りです。

私たちの主な活動は、お祭りの中で子どもたちに青少年育成につながる劇やショーなどを設営することです。「豊地区の宝」である笑顔あふれる豊小学校の児童のために、引き続き健全な青少年育成活動を行っていきます。



宝くじの助成金でポータブル電源などを整備



☎ 伊奈庁舎地域推進課（内線 1301）

昨年度に設立された「FUTURE COURT みらい平自治会」が（一財）自治総合センターが行うコミュニティ助成事業を活用し、ポータブル電源やポータブル冷蔵庫、テーブルなどを整備しました。

この整備により、自治会が地域イベントなどを開催できるようになりました。

この助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とし、コミュニティ活動に必要な施設や備品などを整備するものです。



慶応義塾大学体育会で市内産米を使用！



☎ 谷和原庁舎産業経済課（内線 3104）

本市では「みらい型農業事業」の一環で、市内産米を積極的にPRし、消費拡大を推進しています。現在、慶応義塾大学体育会の選手寮では、市内産米を使用いただいています！市内産米を食べて、試合で最高のパフォーマンスを発揮されることを期待しています！



慶応義塾大学体育会事務局 服部さん